



## 第 1865 回例会

平成 28 年 2 月 29 日 (月)

12:30~ 海南商工会議所 4F

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング 「我等の生業」
3. ゲスト紹介 (株) 紀の洲コンサルティング  
代表取締役 濱田 智司 様
4. 出席報告  
会員総数 48 名 出席者数 31 名  
出席率 64.58 % 前回修正出席率 65.25 %

### 5. 会長スピーチ

皆さん今日は。本日のお客様は株式会社紀の洲コンサルティング代表取締役の濱田智司様をお迎えいたしております。濱田様、海南東ロータリーにお出でいただきありがとうございます。後ほど卓話よろしくお願ひいたします。

25 日～昨日 28 日までフィリピン・マンダウェイースト RC を訪問していただきました花田さん、桑添さん、寺下さんお帰りなさい。現地での奉仕活動ありがとうございました。

さて、27 日と 28 日は第 2640 地区の地区大会が和歌山で開催されました。出席いただきました会員の皆様お疲れ様でした。1 日目は地区ガバナー補佐の谷脇さん、地区青少年奉仕委員長の中西さん、横出幹事と私が出席してまいりました。1 日目は選挙人会議と RI 会長代理ご夫妻歓迎晚餐会が行われました。2640 地区は数年来の混乱から再生に向かっておりますが、まだ解決すべき問題があるようです。選挙人会議では幾つかの議題が承認されたのですが、その中の一つとして、豊澤前ガバナーがガバナーを解任されたにも関わらず当地区ガバナーを詐称して他地区クラブを訪問したり、P E T S 等で集めた金銭の収支業務を一切行なわない等ロータリアンとしてふさわしくない行為を行っておるにも関わらず、豊澤氏が所属する Rotary E-Club Sunrise of Japan は豊澤氏に対して適正な指導・監督を全くなし得ていないため「機能喪

会長 阪口 洋一 君



失」を理由として同クラブの加盟を終結することを RI 理事会及び事務総長に対して要請することが採決されました。RI がどのような採決を下すか注目する必要があります。



2 日目は和歌山県民文化会館で開催され、当クラブより 11 名の会員の方が出席されました。2 日目の行事の中では「もっと世界をみつめ直はそう」と題して講演されました千玄室さんのお話に感動いたしました。茶道・裏千家元家元であり、RI の理事の経験もされ、現在もロータリー日本財団の理事長を務めておられます。千玄室さんは大正 12 年 4 月生まれの現在 92 歳ですがとてもお元気で、約 1 時間 20 分実に堂々と話されました。



また、ロータリー歴も素晴らしい、1954 年に京都南 RC のチャーターメンバーとして入会され 60 年間皆出席されておられるとのことです。現在、ハワイにお住まいのようですが、今回の地区大会の講演要請を快く引き受けたのは、ロータリーは断れないからだとおしゃっておられました。

お話の内容のほんの少しをご紹介いたしますと、ロータリーの例会はたった 1 時間ですが、その中で会員同士が和気藹々と語り合い親睦と友情を深めること大事です。ロータリアンは、ほんの少しでも世の中の為に良い事をしたい、どんなことをすれば世の中の為になるのか、何ができるのかをいつも考えて行動することが大事なのです。ロータリーは動かなアカンとも、また 92 歳の現在も元気でいられるのはロータリーと言う心の支えがあるからだとおしゃっておられたのが心に残っております。

2月は 平和と紛争予防／紛争解決月間です

四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①眞実かどうか ③好意と友情を深められるか
- ②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南省日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：阪口 洋一 幹事：横出 廣 S A A : 千賀 知起

## 6. 幹事報告

○例会臨時変更のお知らせ

幹事 横出 廣君

和歌山中RC 3月4日(金) → 3月4日(金)  
19:00~ ルミエール華月殿

3月11日(金) → 3月11日(金)  
19:00~ ルミエール華月殿

新宮RC 3月9日(水) → 3月9日(水)  
7:00~ 早朝清掃例会

3月23日(水) → 4月2日(土)  
18:00~ 紀南文化会館

7クラブ合同例会・講演会

和歌山北RC 3月14日(月) → 3月17日(木)  
19:00~ ルミエール華月殿

岩出RC 3月17日(木) → 3月17日(木)  
職場見学(那賀浄化センター)

○休会のお知らせ

和歌山東南RC 3月9日(水)

岩出RC 3月10日(木)

○3月ロータリーレート

1 \$ = 116円

## 7. ゲスト卓話

### 社員活力の引き出し方

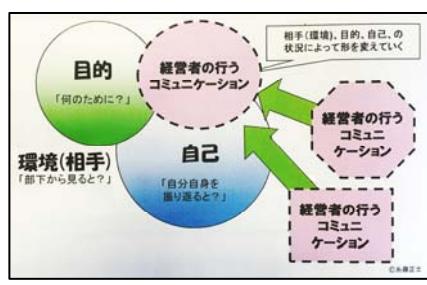
株式会社 紀の州コンサルティング  
濱田 智司 様



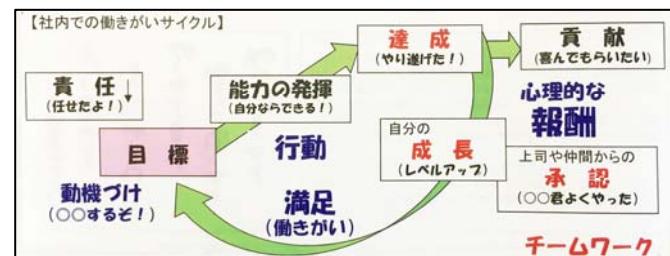
昨今「社員に活力がない」と嘆く経営者が、多数いらっしゃいます。彼らが何を考えているかわからないため、「消極的だ」とか「言っていることが、的を得ない」などと社員の能力不足を原因としてしまいがちです。しかし、実は根本的な原因が、私たち経営者と社員の間の立ち位置(位置関係)にあることは、意外と分かっておられません。

「私たち経営者は、社員に対し、権力武装と情報武装といった二つの武装をして、会話をしているのです」権力武装とは、使用者、指示者としての武装のことをいい、情報武装とは、労務情報、研修で得た知識など情報所有者としての武装をいいます。つまり私たちが社員と会話するときは、既に抜き身の刀(武装という刀)を振りかざした状態で、社員からの返答を待っているのです。「何でもいいから言ってみなさい」と優しい顔をして言っても、右手にギラリと光る刀を持っていたら、社員は委縮してしまいます。では、どうしたら良いかというと、社員との会話の場合には、常に3つの視点に注意することが必要です。

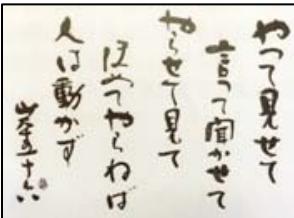
3つの視点とは「目的の視点」「相手の視点」「自己の視点」です。「目的の視点」とは、常に「何のため」を考えて、そして



部下とも「何のため」かを説明することで、話がぶれないコミュニケーションをとることができます。次いで、「相手の視点」ですが、これは、「相手の立場に立ってみるとどう考えるのか!」を常に会話の中でみなさんと考えていくことです。最後の「自己の視点」では、常に自分を律して、会話に臨むことです。社員は、私たち経営者の一挙手一動に目を光らせています。社員が「な~んだ!」と呆れる行いは絶対にしてはなりません。



私たち経営者と部下である社員との関係は、それこそ様々な関係が存在します。その中で、常にベストのコミュニケーションを引き出し、社員活力を醸成するためには、上述の「3つの視点を常に頭にいれ、会話の際に自ら問いかけることが重要です。



### 次回例会

第1866回 平成28年3月7日(月)

海南商工会議所4F 18:30~

夜間例会 お誕生日、ご結婚のお祝い

## ニコニコ・BOX

花田 宗弘君 フィリピンに行ってきました。

〃

寺下 卓君 〃

〃

桑添 剛君 〃

〃

深谷 政男君 花田さん、寺下さん、桑添さん、マングダウェ・イーストRCご訪問ありがとうございました。

楠部 賢計君 昨日の地区大会の千玄室さんの記念講演で久しぶりにロータリアンとしての人生哲学を聞かせていただきました。寛容・自愛・忍耐、今日から厳守します。

横出 廣君 地区大会出席の皆様ご苦労様でした。  
阪口 洋一君 濱田様、本日の卓話宜しくお願ひ致します。

紹田さよ志君 細々と東京表参道でカフェをしていますが、2号店のオープンが決まりました。青山通りの外苑前で球場のすぐ前です。東京に行かれる際はよろしくお願ひ致します。

小椋 孝一君 角谷 太基君 谷脇 良樹君  
林 孝次郎君 魚谷 幸司君 山名 正一君